

Information

みんなねっとフォーラム 2011

【テーマ】わたしたちの求める家族支援—日本で実現するために、できること【日時】3月2日（金）10:00～16:00【会場】津田ホール（渋谷区千駄ヶ谷）【講演】「日本で家族支援をどのように実現していく—イギリスの家族支援から考える（仮）」佐藤純（京都ノートルダム女子大学）【シンポジウム】「それぞれの立場から家族支援を考える」坂本佳代子（新座市精神障がい者家族会）・夏苺郁子（やきつべの径診療所）・原田行造（静岡県精神保健福祉会連合会）・良田かおり（全国精神保健福祉会連合会）・佐藤純【参加費】無料【定員】500名【申し込み】2月27日（月）までに氏名・所属・参加人数・連絡先を明記し郵送またはFAX【問い合わせ】〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-46-13 ホリグチビル602 みんなねっと事務局（全国精神保健福祉会連合会）【TEL】03-6907-9211【FAX】03-3987-5466【URL】<http://seishinhoken.jp/>

第6回アルコールセミナー それでもあきらめない

【テーマ】アルコール依存症者と看護師からのメッセージ【日時】3月17日（土）9:50～16:00【会場】大田区消費者生活センター大集会室（JR蒲田駅東口徒歩5分）【講演】世良守行氏と当事者のトークセッション／「アルコール問題家族の小さな子供たちの叫び 子供プログラムの報告」荏澤博一（成増厚生病院）／「医療観察法病棟における物質使用障害対象者への看護の実際」徳

田栄作（国立精神神経医療研究センター病院）／「女性アルコール依存症患者の治療プログラムと看護」相原貴美子（久里浜アルコール症センター）／ももえさん（NABAスタッフ）／ゴールドさん（AAメンバー）【参加費】2000円、当事者・家族1000円【問い合わせ】慈友クリニック【TEL】03-3360-0031【FAX】03-3360-3335 担当：城山由起子

日本精神保健福祉士協会 権利擁護に関するワークショップ

【日時】3月24日（土）13:30～16:30【会場】ハピネス・ケア四谷 大会議室（健康保険組合連合会東京連合会内）【グループワーク】「みんなで考える 精神障害と権利—精神障害のある人の権利に関する啓発ツール開発の試み」【参加費】本協会構成員、障害のある方、学生は無料、それ以外1000円【定員】100人【申し込み】下記ホームページにある案内チラシの参加申込書に必要事項を記入しFAX。または同様に記入しEメールで。タイトルは「【権利擁護WS申込み】氏名」。締め切り3月19日（月）【問い合わせ】事務局【TEL】03-5366-3152【FAX】03-5366-2993【E-mail】office@japsw.or.jp【URL】<http://www.japsw.or.jp/backnumber/oshirase/2011/0105-2.html>

第5回うつ病リワーク研究会 年次研究会

【テーマ】リワーク活動の充実に向けて【日時】4月21日（土）～22日（日）【会場】東医健保

会館（東京都新宿区）【記念講演】「“逃避型抑うつ”再考—リワーク対象拡大のために」広瀬徹也（晴和病院）【シンポジウム】メインシンポジウム「リワーク活動の充実のための条件」山内慶太（慶應義塾大学）・阪田英也（日経BP社）・市川佳居（ピースマインド・イー・プ国際EAP研究センター）・加賀信寛（高齢・障害・求職者雇用支援機構障害者職業総合センター）／Ⅰ「疾患に応じた個別的処遇の必要な場合①双極性障害の社会心理教育シンポジウム」横山太範（さっぽろ駅前クリニック北海道リワークプラザ）・有馬秀晃（品川駅前メンタルクリニック）・森脇久視（東京女子医科大学東医療センター）・深間内文彦（榎本クリニック）・松原六郎（松原病院）・五十嵐良雄（メディカルケア虎ノ門）／Ⅱ「地域での連携」小林正子（高齢・障害・求職者雇用支援機構東京障害者職業センター）・松山公一（富士通健康推進本部メンタルヘルスサービスセンター）・植林理一郎（湖南クリニック）・口羽謙二（港区医師会副会長）／Ⅲ「リワークプログラムにおける認知行動療法とは」伊藤光宏（一陽会病院）・佐藤葉月（同）・鈴木文子（あつぎ心療クリニック）／Ⅳ「疾患に応じた個別的処遇の必要な場合②発達障害」五十嵐美紀（昭和大学附属烏山病院）・大村豊（愛知県立城山病院）・加藤祐介（さっぽろ駅前クリニック）・大浜伸昭（同）／特別企画シンポジウム：産業医・産業保健スタッフ向けプログラム「産業領域におけるリワークプログラムの使い方」森崎美奈子（京都文教大学）・中村純（産業医科大学）・吉野聡（筑波大学・浦和神経サナトリウム）

【研修会】(事前申込制)①基礎コース、②実践コース、③開設者、施設管理者コース [講師] 川淵孝一(東京医科歯科大学)・舟橋利彦(仁大病院)・福島南(メディカルケア虎ノ門)【参加費】事前登録: 会員 5000 円、非会員 6000 円。当日参加: 会員 6000 円、非会員 7000 円、情報交換会 3000 円。研修会は別料金(詳細は下記ホームページ)【申し込み】下記ホームページ事前登録フォームより【問い合わせ】〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-2-11 交洋ビル3F メディカルケア虎ノ門内事務局【TEL & FAX】03-5512-1161【E-mail】information@utsu-rework.org【URL】http://www.k-con.co.jp/5utsu-rework.html

日本「性とこころ」関連問題学会 第4回学術研究会プレ講演会

【テーマ】性犯罪者における地域トリートメントに関する取り組み・第③報～司法サポートプログラムと家族支援グループ(SFG)を中心に【日時】4月26日(木)13:30～15:30【会場】飯田橋榎本クリニック3階(千代田区飯田橋)【講師】斉藤章佳(飯田橋榎本クリニック)【参加費】無料【定員】100名(先着順)【申し込み】斉藤まで【TEL】03-5276-0601【E-mail】info@iidabashi-enomoto-clinic.jp【URL】http://www.jssm.or.jp/4thmeeting/

第38回日本コミュニケーション 障害学会学術講演会

【テーマ】コミュニケーション障

害児の参加【日時】5月12日(土)～13日(日)【会場】県立広島大学三原キャンパス【教育講演】1「笑うこと、泣くこと」阪口周二(中国中央病院)／2「STが脳卒中になって分かったこと」関啓子(神戸大学)／3「自閉症スペクトラム障害の早期発見—ライフステージにわたる支援のために」神尾陽子(国立精神・神経センター精神保健研究所)【シンポジウム】1「発達障害のある子どものコミュニケーション支援」飯塚直美(よこはま発達クリニック)・大和さよ(NPO ナチュラルビレッジ)・関宏之(広島国際大学)／2「失語症者の参加」野副めぐみ(あゆむ会)・久力周子(水輪の会)・安井美鈴(愛仁会千船病院)【参加費】当日払いのみ。会員8000円、非会員:2日参加8000円(+予稿集代1000円)、1日参加4000円(+予稿集代1000円)、学生3000円(+予稿集代1000円、学生証提示のこと)、懇親会費4000円(希望者は4月13日(金)までに事務局に氏名・所属・連絡先をメールで送信)【託児室】対象年齢:0～12歳(小学生)まで。1日4000円／半日(4時間)2000円。希望者はホームページより託児室申込用紙をダウンロードし、4月13日(金)までにメール、FAX、郵送で事務局へ【問い合わせ】〒723-0053 広島県三原市学園町1丁目1番地 県立広島大学三原キャンパス コミュニケーション障害学科 事務局:堀江【FAX】0848-60-1266【E-mail】jacd38mihara@yahoo.co.jp【URL】http://jacd38.umin.jp/

第13回日本認知症ケア学会

【テーマ】認知症ケアの理念を実践へ【日時】5月19日(土)～20日(日)【会場】浜松アクトシティ(静岡県浜松市)【特別講演】「認知症と精神疾患」／A「非薬物療法を考える」／B「家族サポート」／C「ケアマネジメントの基礎」／D「認知症に生きる医療工学」／E「人材育成」／F「認知症診断」／G「認知症予防」／J「非薬物療法」／K「高齢者の感染症」／L「スタッフ支援」／M「施設から在宅ケアへ」／N「コミュニケーション」／P「DCM法を実践に生かす」【市民公開講座】「パーソンセンタードケア」(無料)【事例相談会】事前申し込み、当日参加不可【参加費】事前申し込み(～4/10) 会員8000円、非会員10000円、当日参加は会員、非会員とも10000円【問い合わせ】〒162-0825 東京都新宿区神楽坂4-1-1 オザワビル ワールドプランニング内大会事務局【TEL】03-5206-7431【FAX】03-5206-7757【E-mail】d-care@nqfm.ftbb.net(平日9:30～17:30)【URL】http://www.chihoucare.org/

第108回 日本精神神経学会学術総会

【テーマ】新たな連携と統合多様な精神医学・医療の展開を求めて【日時】5月24日(木)～26日(土)【会場】札幌コンベンションセンター・札幌市産業振興センター【申し込み】オンライン事前登録(～5/10)【参加費】事前登録(クレジットカードによるオンライン決済のみ): 会員

小誌では、できるかぎり多くの「生情報」を掲載したいと思っています。
イベントを企画されている方、広報を担当されている方は、
ぜひ小誌編集室までご一報ください。
FAX. 03-5804-0485 E-mail: seikan@igaku-shoin.co.jp

13000 円、非会員の医師 15000 円、医師以外の医療・保健・福祉従事者 5000 円、当日参加：会員 16000 円、非会員の医師 18000 円、医師以外の医療・保健・福祉従事者 6000 円、学生（大学院生を除く）2000 円、ユーザー、家族 500 円【問い合わせ】〒060-0003 札幌市中央区北三条西 3 丁目 1 札幌大同生命ビル コンベンションリンクージ内運営事務局【TEL】011-272-2151【FAX】011-272-2152【E-mail】jspn108@c-linkage.co.jp【URL】http://www.c-linkage.co.jp/jspn108/

日本看護倫理学会 第 5 回年次大会

【テーマ】倫理的意思決定のためのアプローチ：事例検討、コンサルテーション、ナラティブ【日時】5月26日（土）～27日（日）【会場】東京女子医科大学（都営大江戸線：若松河田駅徒歩5分）【会長講演】「精神看護における倫理的意思決定と事例検討」田中美恵子（東京女子医科大学）【基調講演】「Ethical decision-making: Principles and relationships」Douglas P. Olsen (Nurse Ethicist, National Center for Ethics in Health Care)【教育講演】「倫理的意思決定のためのナラティブアプローチ」足立智孝（道徳科学研究センター）【シンポジウム】「さまざまな臨床における倫理的意思決定のための支援」山内典子（東京女子医科大学病院）・江波戸和子（山田病院）・浅香えみ子（独協医科大学越谷病院）【参加費】（～3/15）会員 7000 円、非会員 8000 円、（3/16～）各

1000 円増、大学院生を除く学生 1000 円【問い合わせ】〒162-8666 東京都新宿区河田町 8-1 事務局【FAX】03-3341-8832（日本看護倫理学会第 5 回年次大会宛）【E-mail】jnea5@nurs.twmu.ac.jp【URL】http://www.rinri5.ews045.com

日本家族研究・家族療学会 第 29 回山口大会

【テーマ】家族の未来 支援者の現在【日時】6月1日（金）～2日（土）【会場】山口県総合保健会館・パルトピアやまぐち【基調講演】「牧原浩、みずからを語る」牧原浩（小郡まきはら病院）・加登田恵子（山口県立大学）【大会企画】「家族療法を学ぶ／教える～認定スーパーヴァイザー制度創出を契機として」児島達美（長崎純心大学）【大会企画シンポジウム】Ⅰ「家族療法 どう学び、どう使う？（仮題）」児島達美（長崎純心大学）・大河原美以（東京学芸大学）／Ⅱ「家族療法 どう教え、何を伝える？（仮題）」坂本真佐哉（神戸松蔭女子学院大学）・森山美知子（広島大学）・中釜洋子（東京大学）・浅野正嗣（金城学院大学）・平木典子（統合的心理療法研究所）・中村伸一（中村心理療法研究室）【ワークショップ】3日（日）：「家族面接入門」中村伸一・中釜洋子・野末武義（明治学院大学）／「家族面接入門パート2」東豊（神戸松蔭女子学院大学）・坂本真佐哉／「弁証法的行動療法と弁証法的行動療法 家族スキル訓練：感情調節困難のための支援アプローチ」遊佐安一郎（長谷川メンタルヘルス研究所）【参加費】事前申し込み（～4/16）【大

会】会員 7000 円、非会員 8000 円、学生 5000 円、[ワークショップ] 6月3日。会員 5000 円、非会員 6000 円、学生 4000 円【問い合わせ】〒532-0004 大阪府大阪市淀川区西原 1-8-29 テラサキ第 2 ビル 8 階 コネット内大会ヘルプデスク【TEL】06-6398-5745【E-mail】jaft-conf2012@conet-cap.jp【URL】http://www.conet-cap.jp/jaft_conf2012/

日本「性ところ」関連問題学会 第 4 回学術研究大会

【テーマ】社会の変化とセクシュアリティ～性の発達とは（仮）【日時】6月16日（土）【会場】ホテルメトロポリタン池袋（豊島区西池袋）【問い合わせ】〒171-0021 東京都豊島区西池袋 1-2-5 榎本クリニック【TEL】03-3982-5354【FAX】03-3982-6089【E-mail】sei-kokoro1@enomoto-clinic.jp【URL】http://www.jssm.or.jp/4thmeeting/index.html

第 27 回日本老年精神医学会

【テーマ】エイジズムを超えて希望ある高齢社会へ【日時】6月21日（木）～22日（金）【会場】大宮ソニックシティ【参加費】（当日受付のみ）会員 10000 円（抄録集合む・事前配布予定）、非会員 10000 円（抄録集合まず）【市民公開講座】23日（土）13:00～16:00（予定）大宮ソニックシティ小ホール【問い合わせ】〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 4-1-1 オザワビル 2F ワールドプランニング内大会事務局

【TEL】03-5206-7431 【FAX】03-5206-7757 【E-mail】jps.taikai@nqfm.ftbb.net（平日10:00～12:00／13:00～17:00）【URL】<http://www.rounen.org/>

第18回 SST 経験交流 ワークショップ in 北海道

【日時】6月22日（金）～23日（土）【会場】北翔大学北方圏学術情報センター（PORTO）（札幌市中央区）【参加費】経験交流ワークショップ：会員6000円、非会員8000円。SST初級研修会：会員6000円、非会員11000円。認定講師研修会：会員のみ15000円【問い合わせ】〒187-8551 東京都小平市小川東町4-1-1 国立精神・神経医療研究センター病院 副院長室内 SST普及協会事務局【FAX】042-346-1787【E-mail】info@jasst.net【URL】<http://www.jasst.net/>

第59回病跡学会総会

【テーマ】パトグラフィーの越境【日時】6月23日（土）～24日（日）【会場】東京藝術大学（上野校地）音楽学部5号館109号教室【特別講演】岡崎乾二郎（造形作家・批評家）【会長講演】内海健【シンポジウム】「ウィトゲンシュタインをめぐる」永井均（日本大学）・福本修（恵泉女学園大学）・津田均（名古屋大学学生相談総合センター）【ランチョンセミナー】中田力（新潟大学脳研究所・統合脳機能研究センター）【参加費】8000円、学生4000円（予定）、懇親会費4000円（予定）【問

い合わせ】〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8【FAX】050-5525-2534（演題応募以外はFAXを利用）東京藝術大学保健管理センター 事務局担当：内海健【URL】<http://www.geidai.ac.jp/event/pathography2012/index.html>

日本精神保健看護学会 第22回総会・学術集会

【テーマ】根拠に基づく精神看護の実践～患者・家族の体験及び研究を統合した先駆的看護実践【日時】6月23日（土）～24日（日）【会場】市民会館崇城大学ホール・熊本国際交流会館（熊本市）【基調講演】「Evidence-Based Psychiatric Nursing for Community-Based Patient Care: Behavioral Management of Auditory Hallucinations」（精神障害者の地域生活にむけた根拠に基づく精神看護の実践—患者自身のセルフケアと行動マネジメントに焦点をあてて）Dr. Robin Buccheri（University of San Francisco, School of Nursing）・Dr. Louise Traygstad（Emerita in the School of Nursing, USF）【大会長講演】宇佐美しおり【理事会企画ワークショップ】「東日本大震災後において、今できること？」田中美恵子（東京女子医科大学）【ワークショップ】「高度看護実践家のためのケア・プロトコルII」野末聖香（慶応義塾大学）／「WRAP（元気回復行動プラン）から学ぶリカバリーとセルフケア」坂本明子（NPO法人WRAP研究会・久留米大学）他／「うつ病のリワークプログラムと地域生活支援」山口律子（日立キャピタ

ル）【シンポジウム】「精神看護における患者・家族の体験及び研究を統合した先駆的看護実践」福嶋好重（横浜市立市民病院）・池田学（熊本大学）・宇野木照代（菊陽病院）・中山洋子（福島県立医科大学）【参加費】事前登録（～5月10日）会員7000円、非会員8000円、学生3000円、当日：会員8000円、非会員9000円、学生3000円【問い合わせ】〒860-0811 熊本市本庄2丁目3-27-203 コンベンションサポート九州内学会サポートセンター熊本【TEL】096-373-9188【FAX】096-373-6078【URL】<http://japmhn22.umin.jp/>

第19回多文化間精神医学会 学術総会

【テーマ】文化・こころ・脳【日時】6月23日（土）～24日（日）【会場】九州大学医学部百年講堂（福岡市東区）【特別講演】「つながる脳（仮）」藤井直敬（理化学研究所脳科学総合研究センター）／「Cultural Neuroscience（仮）」Allan Young（Dept. of Social Studies of Medicine, McGill University, Canada）【教育講演】西園昌久（福岡大学名誉教授）／北中淳子（慶應義塾大学）【会長講演】「文化・こころ・脳」神庭重信（九州大学）【会長講演関連シンポジウム】村井俊哉（京都大学）・飯高哲也（名古屋大学）【問い合わせ】〒810-0072 福岡市中央区長浜1-1-35 新KBCビル6F JTBビジネスサポート九州ICS営業部内【TEL】092-751-3244【FAX】092-751-3250【E-mail】stp19@web.jtb.jp【URL】<http://www.jstp19.org/>